

新しい議会構成決まる

市町村合併による、市議の増員選挙により三十五人となった津山市議会ですが、初顔合わせ、臨時市議会が「四月七日」に行われ、新議員のみの「常任委員会の所属」を決めました。五月十日に市議会申し合わせによる役員選挙でした。

第四十三代議長に森下寛明、第四十六代副議長に岡田康弘を、議会選出の監査委員に山本睦夫を選出しました。各議員の委員会、一部事務組合などの所属は左記のとおりです。

第四十三代議長



森下 寛明

【略歴】
生年月日 昭和二十一年五月三十日(五十九歳)
住 所 津山市横山一二六七―四
初当選 昭和五十八年五月(現六期目)
役職歴 副議長、議会運営委員長
職 業 宅建取引業

第四十六代副議長



岡田 康弘

【略歴】
生年月日 昭和二十六年七月二十七日(五十三歳)
住 所 津山市川崎七八―七
初当選 平成七年五月(現三期目)
役職歴 議会運営委員長、建設水道委員長
職 業 会社役員

市民のみなさまへのご挨拶

市民の皆様には、日ごろ市議会の活動に対しまして、暖かいご理解・ご協力をいただき心から感謝を申し上げます。

このたび私共は、平成十七年五月の臨時市議会におきまして、議長並びに副議長に就任いたしました。

私たちにとりましては、まことに身に余る光栄であり、その職責の重大さを痛感いたしております。

わが国の経済情勢は、明るさが見えて来たとは言われるものの、国の進める三位一体の改革による地方交付税の削減など、本市を取り巻く環境は、依然厳しいものがございます。

一方、地方分権の進展に伴い、地方自治体には、自己責任・自己決定が求められ、行政及び議会の責務は益々重くなっております。

このような状況の下、市民の皆様と議会、市執行部が正に一体となって参りたいと考えております。また、そのためには、議会本来の機能を十分發揮し、公正で円満な議会運営に努め、更なる市政発展のため、鋭意努力いたす所存でございます。

どうか市民の皆様には、議会活動に一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。

監査委員



山本 睦夫

【略歴】
生年月日 昭和十八年六月二十四日(六十一歳)
住 所 津山市下田邑一五七八
初当選 平成三年五月(現四期目)
役職歴 副議長、建設水道委員長
職 業 会社役員

つやま市議会だよりは、環境保護のため古紙配合率100%再生紙、大豆油インキを使用しています。

